

平成 25 年度対セネガル草の根・文化無償資金協力

「セネガル柔道畳整備計画」

「セネガル柔道畳整備計画」(43,340 ユーロ(約 430 万円))では、セネガル国内における柔道の普及活動に従事しているセネガル柔道普及化委員会に所属する全国5か所の道場に日本製の柔道畳 196 枚を整備します。

セネガルはアフリカ全土から 50 カ国が加盟するアフリカ柔道連盟の主要国であり、柔道は人気の高いスポーツの一つです。セネガル柔道普及化委員会は、国内の柔道の指導や国内大会の企画運営、国際大会参加のための選手の選考と稽古等に取り組み、日本とセネガルの間のスポーツ・文化交流の大きな架け橋となってきました。しかし、多くの道場では、予算上の制約から新しい畳を購入することは難しく、経年劣化により安全上の問題が多い状況にあります。

本案件ではセネガル全国 5 か所の道場に柔道畳を整備することにより、練習時における安全性が高まり、地方に住むセネガルの人々が柔道に触れる機会が増えることが期待されます。



左:セネガル柔道普及化委員会マサンバ・ジョップ会長

右:北原大使